

令和5年度事業計画

1 基本方針

令和5年度においては、これまでの取り組みを基盤としつつ、こども基本法の制定やこども家庭庁の創設等、状況の変化に応じて時宜に適った活動に取り組みながら、引き続き短期的、中期的展望に基づき、事業を有効に展開していくこととしたい。

特に、7年目を迎える保育士養成校に関するルーティン調査の実施とその活用、効果的な研究助成、保育士養成倫理綱領の一層の周知と理解促進、実習指導者の認定講習の充実、研修会の充実等、会員校の養成教育の質の維持・向上に向け、さらに改善を重ねつつ努力してまいりたい。

また、全国保育士養成セミナーをはじめ、ブロックにおける活動、各会員校の活動が、一層の保育士養成の質の向上、会員校の充実強化に資する内容となるよう努めてまいりたい。

さらに、保育士試験の実施に関する事業量が年々増大する中で、試験の実施に対するニーズに適切に対応していくこととする。

2 総会の開催

(1) 日 時 令和5年6月17日(土)

(2) 場 所 東京ビッグサイト 会議棟6階

(3) 次 第

総会 13:00～16:00

① 講演

・こども家庭庁(予定)

② 審議事項

・令和4年度計算書類(案)の承認について

その他

③ 報告事項

3 理事会等の開催

第1回常任理事会	令和5年5月22日(月) 14:00～14:45	全国保育士養成協議会 会議室
第1回理事会	令和5年5月22日(月) 15:00～16:30	全国保育士養成協議会 会議室
第2回理事会	令和5年6月17日(土) 16:10～16:30	東京ビッグサイト
第2回常任理事会	令和5年12月18日(月) 14:00～14:45	全国保育士養成協議会 会議室
第3回理事会	令和5年12月18日(月) 15:00～16:30	全国保育士養成協議会 会議室
第3回常任理事会	令和6年3月18日(月) 14:00～14:45	全国保育士養成協議会 会議室
第4回理事会	令和6年3月18日(月) 15:00～16:30	全国保育士養成協議会 会議室

4 保育士養成制度及び教育内容の調査、研究に関する事業

(1) 保育士養成に係る共同研究の推進

- ・自主的研究又は、国庫補助等を通じて調査研究を行う。
- (2) ブロック研究助成
 - ・各ブロックにおいて2校以上の会員校の教職員による共同研究を対象に研究助成を行う。
 - ・ブロック研究助成金額は、1ブロック30万円を限度とすること。
- (3) 学術研究助成
 - ・複数の会員校の教職員で構成される研究組織による共同研究を対象に研究助成を行う。
 - ・助成件数は4件程度とし、助成金額は総額400万円以内、1件あたり100万円以内とする。

5 保育士養成研究所事業

- (1) 保育士養成教育及び保育に係る課題等についての調査
- (2) 保育士養成校教員及び保育士等を対象とした保育士養成及び保育制度に関する研修会
 - ①第1回研修会：令和5年7月30日(日) オンライン
 - ②第2回研修会：令和5年11月5日(日) オンライン
 - ③第3回研修会：令和6年2月18日(日) オンライン
- (3) 実習指導者認定講習の実施
 - 毎年2回(夏季休業期間(8月)及び春季休業期間(3月)を原則とする)実施
 - ①第1回講習会 令和5年 8月22日(火)・23日(水) 参集を原則とする
 - ②第2回講習会 令和6年 3月21日(木)・22日(金) 参集を原則とする
- (4) 保育士養成教育及び保育にかかわる情報提供
- (5) 養成校に対するアンケート調査
- (6) その他の事業

6 全国保育士養成セミナー

- (1) 令和5年度全国保育士養成セミナー
 - ①主 催：一般社団法人全国保育士養成協議会
 - ②後 援(予定)：こども家庭庁 宮城県 仙台市 他
 - ③運営組織委員長：汐見 稔幸(全国保育士養成協議会 会長)
 - 大 会 長：千葉 公慈(東北福祉大学 学長)
 - 実行委員長：渡辺 信英(全国保育士養成協議会 東北ブロック 会長)
 - ④担 当：東北ブロック
 - ⑤担当校：東北福祉大学
 - ⑥期 日：令和5年9月2日(土)、3日(日)
 - ⑦会 場：東北福祉大学(オンライン併用)
 - ⑧主 題：つながり
 - ⑨プログラム
 - 【9月2日(土)】(12:00~18:00)
 - ア 講演：〔行政説明〕こども家庭庁(予定)
 - 演題：保育行政の動向と課題(仮題)
 - イ 基調講演

演題：つながり

講師：秋田 喜代美氏（学習院大学 教授）

ウ 鼎 談

テーマ：つながり

講師：汐見 稔幸氏（全国保育士養成協議会 会長）

無藤 隆氏（白梅学園大学 名誉教授）

秋田 喜代美氏（学習院大学 教授）

エ 中央研究報告（保育士養成研究所 研究担当副所長）

オ 中央情勢報告（全国保育士養成協議会 常務理事）

【9月3日（金）】（9：00～12：30）

カ 学術研究助成の成果報告

キ ブロック研究助成報告

ク 分科会 12分科会

7 広報、出版に関する事業

- (1) 「会報 保育士養成」の発行
- (2) 「保育士養成セミナー報告書」の発行
- (3) 「保育士養成研究所報告書」の発行

8 保育士養成の振興に関する諸活動

- (1) 表彰
 - ①会長表彰（会員校を令和5年度に卒業する学生を対象とする。）
 - ②会員校教職員表彰（会員校の教職員を対象とする。）
 - ③功労者表彰（本会の役員を対象とする。）
- (2) ブロック会議
各ブロックにおいて、ブロック会議の開催を予定する。

9 保育士試験の実施に関する事務

令和5年の保育士試験は、従前と同様に47都道府県において年2回の実施を予定している。

なお、大阪府及び沖縄県の2回目の試験は、従前と同様に実技試験を行う通常試験と実技試験に振り代えて実技講習会を行う国家戦略特別区域限定保育士試験（以下「地域限定試験」という。）を引き続き同時に実施するかどうかを府県において検討中である。

令和5年の保育士試験（以下、地域限定試験を含む。）は、次により実施する。

(1) 保育士試験事務について（全部受託）

「保育士試験事務規程」及び「国家戦略特別区域限定保育士試験事務規程」に則り、次の試験事務を行うものとする。

- ①試験実施日時、場所その他必要な事項の広報等
- ②試験に対する受験者等からの問い合わせ対応等

- ③受験資格の確認
- ④受験申請書の受付、確認、受験票の送付等
- ⑤試験問題の作成・保管・管理
- ⑥試験の実施
- ⑦答案の採点
- ⑧合否の決定
- ⑨合否の通知
- ⑩受験の停止及び合格の無効の決定
- ⑪その他試験実施に関する必要な事務

(2) 保育士試験委員会の開催について

必要に応じて次に掲げる会議を開催するものとする。

①筆記試験関係

- ア 筆記試験問題作成会議
- イ 筆記試験問題選定会議
- ウ 筆記試験問題決定会議
- エ 筆記試験結果判定会議

②実技試験関係

- ア 実技試験課題作成会議
- イ 実技試験課題選定会議
- ウ 実技試験課題決定会議
- エ 実技試験結果判定会議

(3) 神奈川県が独自に実施する地域限定試験（予定）において通常試験に関連する事務の実施

(4) 令和6年保育士試験事務に向けての準備

(5) その他

令和5年保育士試験から、オンラインによる受験申請手続きを開始している。

10 その他の事業

(1) 本会の目的を達成するため必要な事業の実施及び会議への参加